

が っ か て い き ょ う い く げ っ か ん も く ひ ょ う
5 月家庭教育月間目標

あいさつをしよう！

あいさつは、相手との距離を縮める魔法の言葉です。家族や友達にあいさつをしたりされたりしたときに「気持ちがいいな」と感じたことがあるのではないのでしょうか。

子どもは、身近な大人の行動を見て、いつ、どのようにあいさつしたらよいかを覚えていきます。子どもがスムーズに人間関係を築いていけるよう、家庭であいさつの大切さや素晴らしさについて話してみてください。

家族であいさつをかわそう！

○食事の時

「いただきます」
「ごちそうさま」



感謝の気持ちのめばえになります。

○何かをしてもらった時

「ありがとう」



人の好意に対して感謝する行動につながります。

○起きる時・寝る時

「おはよう」
「おやすみ」



親子のコミュニケーションを促します。

○近所の人に

「こんにちは」
「さようなら」



周りの人とのつきあいが広がります。

「親学サポートブック」(奈良県教育委員会) から



奈良県立教育研究所

教育研究所Webサイト
家庭教育ページ

